

会議名： 株式会社広域高速ネット二九六

平成 30 年度 印西市・八街市・栄町・酒々井町 放送番組審議会

日時： 平成 31 年 1 月 25 日（金） 11:00-13:30

場所： 広域高速ネット二九六 通信技術センター会議室

出席者： 番組審議委員および弊社役員・社員 15 名

#### ■出席委員

伊藤 武雄 委員	八街商工会議所 専務理事
大木 弘 委員	印西市教育委員会 教育長
大谷 文男 委員	酒々井町商工会 会長
加曾利 佳信 委員	八街市教育委員会 教育長
木村 俊幸 委員	酒々井町教育委員会 教育長
柴崎 達夫 委員	印西市商工会 会長
藤ヶ崎 功 委員	栄町教育委員会 教育長
安永 順子 委員	ボランティアグループ「けやきの会」代表

#### ■株式会社広域高速ネット二九六 出席者

藤本 光弘	代表取締役社長
伊藤 完	常務取締役営業本部本部長
足立 周	取締役管理本部本部長
片岡 保典	技術本部副本部長
横田 和寿	管理本部副本部長
堀内 俊明	営業本部営業部部長
藤本 健太郎	営業本部放送制作部部長

## 番組視聴

### ■今年度制作・放送した番組

#### 1. 伊能忠敬没後 200 年特別番組

「忠敬先生が残したもの ～佐原に伝わる伊能忠敬物語～」

(10 月 24 日～放送 4K 制作／60 分番組) ※全国のケーブルテレビ局で同期間放送

#### 2. ふるさと発！地域∞無限大

「山武の若鷹たち ～山武郡市広域行政組合消防本部 新人研修～」

(11 月 1 日～放送 4K 制作／30 分番組)

## 番組審議

### ■<伊藤 武雄 委員 八街商工会議所 専務理事>

伊能忠敬番組についてですが、教育的な教材として佐原・千葉県・国の宝と言うべき偉人ですから、全国の小中学校で有料でも教科書と同じように配布できればと思います。

消防本部新人研修の番組については、「スポーツ根性的な」テーマでしたが、もし私があの年代で取り組んでいたら、多分 1 日持たないなと感じました。

### ■<大木 弘 委員 印西市教育委員会 教育長>

伊能忠敬番組についてですが、「NHK を越えたかな」という程、大変見ごたえのある番組になっていました。学校でも伊能忠敬については郷土の偉人として多くの道徳の教科書で取り上げられています。地球の大きさを知りたいと思ったという事が、道徳の資料教材としても良い。教育に携わる者として、勉強を教える事より、子供達にいかに関心の意欲を持たせるかという事が学校教育の最大の意義なのでそうした側面からも優れた番組。

消防本部新人研修の番組についてですが、よくこんな際どい番組を作ったなというのが印象です。厳しい開校式に始まり、教官の言葉使い、態度。当然命を賭けて行う消防士という仕事ですから厳しい状況で訓練をしなくてはならない。それを訴える番組なのかと思いましたが、松下小隊長の苦悩・葛藤・挫折... 色々なものを克明に追っていて、結果やる気を出させています。学校で行なう部活動も厳し過ぎて批判があるし、ダラダラと楽しくやる部活では部活の意義が達成できない...その辺のジレンマを部活動も頂いています。子供達に、やる気を出させるにはある程度の厳しさが必要なんだなと感じました。本当に 2 本とも今までにない程、鋭い切り口の番組でした。

### ■<大谷 文男 委員 酒々井町商工会 会長>

伊能忠敬番組について、商工会という事で商売の立場から発言すると、お金の使い方が上手いなという事と、地元はどう還元していくかという商売の流れを考えさせられる部分が多々ありました。構成の中では出てきませんでしたが、正確な日本地図があったから、欧米に植民地化されなかったと聞いた事もあります。そういう意味でも日本のために貢献してくれた偉人だったのだなあと考えます。佐原の宝であり、千葉の宝であり、日本の宝である。どうやってこれを広めて行くかにはこうした番組が貴重だと思いました。道徳の現場などでも活用できる題材だと思いました。

消防本部の新人研修の番組については、本当に厳しい訓練だと思いますが、山武エリアは東日本大震災でもお亡くなりになった人がいて、そうした事を目の当たりにする海岸地区を含むエリアでもあります。死と直面し

た現場だからこそひとつ越えた中でないと自分も守れないし、まして他人は助けられないのではないかと思います。ひとつの訓練を乗り越えた成果というのが次にあるのかなというのを念頭におきながら見るとまた違う視点になるのではないかなと思いつつ見させて頂きました。また自分を犠牲にしてでも他人を助けるという事は大事ですが、自分も最終的には助からなくてはならないと思います。そのためにこうした厳しい訓練も乗り越えて行く必要があるのかなと思いつつ危機に直面したときにどの様に自分の立場を考えるのかという点では、2本とも同じ様なテーマになっていました。

■<加曾利 佳信 委員 八街市教育委員会 教育長>

伊能忠敬番組については、先ほど大木委員から「NHKを越えたんじゃないか」という意見がありました。実は私もNHKの伊能忠敬の特集番組を見ました。そこでは、天文学を主に扱っていて、同じ様な流れですが、捉え方が違うと思いました。NHKは「学問」として捉えていたのに対し、御社は、「バックボーンや地元」の事を加味しながら制作しており、その点では、地元の間人として御社の番組の方が理解し易いと思いました。非常に素晴らしい番組で、私も冗談ではなくNHKを越えている番組だと思いました。道徳で伊能忠敬を扱う事は多いですが、数学者・天文学者として扱う事はあまりないのです。実は高度な数学の能力もある伊能忠敬について、そういった側面を教えるための教材として非常に良い番組だと思いました。開国時に諸外国の一番欲しかったものは伊能忠敬の地図だったという話もあります。外国人にも認められたその正確な地図は、大変価値がありました。日本人は努力してそうした重要な物を自分達で作ったんだ、だから学問が大事なのだと子供達に教えたいです。

■<木村 俊幸 委員 酒々井町教育委員会 教育長>

拝見して本当に素晴らしい番組だったと思いました。

伊能忠敬番組は、「あなたは何を学びますか」という文言がありましたが、私の答えは「生き方」だったと思います。消防本部の新人研修の番組も「生き方」がテーマだったと思います。両方とも「生き方」が主題の番組だと思いました。最近の小・中・高校生・大学生はどんな風に生きていけば良いのか分からないという子が多い。昔は親の用意してくれた道に従って行けば何とか生きて行けたが、これからはそれが通用しない。学習指導要綱にもありますが、「自ら考えて判断し行動し、様々な課題を解決していく」事が出来ないと生きて行けない時代になってきています。今までやってきた事はAIに取って替われ、様々な課題を自分で見つけられないとAIに勝てない時代です。そうした能力を付ける事が求められていますが、現時点では子供達は自分が何をすれば良いのか分からない。自分で考え判断する力を身に付けなくてはならないと思います。その為には、夢中になって最後まで頑張る、経験させるという事が大事だと思います。消防の新人の方も、普通なら辞めると思うが、自分にはこれだという思い、使命感がある。真剣に一生懸命取り組む事があるという事は、このあとも立派に生きて行ける事ではないかと思う。夢中になって頑張る姿を番組で取り上げていた事が今日は嬉しかったです。

■<柴崎 達夫 委員 印西市商工会 会長>

伊能忠敬番組について、伊能忠敬のNHKの番組を思い出したのですが、捉え方が違う観点で、特に地元との係わり合い、忠敬さんの人となりや人を良く捉えていて、偉業を成すまでの経過を良く説明しており良い番組だと思いました。地元の者としてこのくらいの事は頭に入れておきたいと思いました。

消防本部の新人研修の番組は、他局で放送していた海上保安庁の海難救助隊の救助訓練の番組を思い出したのですが、海難救助はそうある事でもないし、特殊な技術という感じで見ていました。一方、今回は身近にある

火災現場などに出動する消防隊の訓練でした。消防隊員の普段見えない部分だったので、そうした訓練をされているという事の紹介にもなったと思います。普段厳しい訓練を行なって救命活動を行なっているのだ、使命感を持って活動しているのだという事を改めて知る事が出来ました。実際の火災現場では死傷者が出るかもしれないという事で、あの様な厳しい状況下で訓練をしているという事は素晴らしいと思いました。一般の視聴者に広く紹介して欲しいと改めて思いました。

■<藤ヶ崎 功 委員 栄町教育委員会 教育長>

2本の大作を見て素晴らしい作品だと思いました。伊能忠敬番組については、世界的にも有名な偉人ですが、地元の偉人を引き続き掘り起こして頂けると助かります。

消防本部の新人研修の番組については、際どいドキュメンタリー番組だと思いました。カットされた部分はどうな部分かが気になります。キャリア教育という観点からも貴重だと思います。

■<安永 順子 委員 ボランティアグループ「けやきの会」代表>

消防本部の新人研修の番組についてですが、親族が東京消防庁のレスキュー隊員でした。最後は梯子隊の隊長でした。厳しい訓練だったそうです。体力を落とさない為、毎日走っていました。長い時間動ける体力を付けなくてはならない。「自分の命が守れなくて人が助けられるか」といつも言っていました。優しさの根源はそこにあるのだと思います。他人に優しく自分に厳しいという事です。この若い9人の研修生たちも山武郡の立派な消防隊になるだろうと思いながら拝見しました。出来たら続編が見てみたいです。

以上